

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和6年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	希望の家	指定管理者	社会福祉法人 あきる野市社会福祉協議会
指定期間	令和6年4月1日から 令和8年3月31日まで	担当課	障がい者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	243	123	50.6%	
	延べ利用者数 (人)	4,860	2,044	42.1%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	243	124	51.0%
		自主事業 (回)	-	-	-%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	13,924,000	6,962,000	50.0%
		自立支援費収入 (円)	48,374,000	15,340,502	31.7%
		自主事業収入 (円)	-	-	-%
		その他の収入 (円)	951,000	59,640	6.3%
	収入計 (円) …①		63,249,000	22,362,142	35.4%
	支出	人件費 (円)	52,369,000	21,144,720	40.4%
		維持管理経費 (円)	10,505,000	3,307,252	31.5%
		自主事業関係経費 (円)	-	-	-%
		その他の支出 (円)	375,000	111,391	29.7%
	支出計 (円) …②		63,249,000	24,563,363	38.8%
	収支 (①-②) (円) …③		0	△2,201,221	-%
	諸経費 (本社運営費など) …④		-	-	-%
総収支 (③-④) (円)		0	△2,201,221	-%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開所日数については、1日だけ台風により閉所としたが、あとは計画どおりであった。 利用者数については、定員20人の登録を得ているが、延べ利用者数としては利用者の高齢化とともに障害の重症化が進み、長期欠席、入院するケースがあり、42.1%となっている。</p>	<p>【事業の実施状況について】 今年度は4月から希望の家とひばり分室が統合し、それぞれの事業を継続し、利用者同士のふれあいを徐々に増やしながら交流を深めていった。 また、利用者個々の目標については全員の個別支援計画を作成し、一人ひとりに合わせた支援を行っている。 保護者会や保護者と面談を実施し、情報の共有を図りながら、利用者へ適切な支援の取組を行っている。</p>	<p>【収支状況について】 自立支援費収入については、サービスの提供から2か月後に給付されることや、6月から利用者の持病の悪化等による長期欠席、入院により、収入が減少している。</p>
--	---	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開所日数はほぼ計画どおり実施できている。 利用者数については、利用者の高齢化や入院等に伴う長期欠席などによるもので、やむを得ないものと捉えている。</p>	<p>【事業の実施状況について】 今年度は4月から希望の家とひばり分室が統合し、それぞれの事業を継続し、利用者同士のふれあいを増やしながら交流を深められていることは評価する。 今後も一人ひとりに合わせた支援を行うようお願いする。</p>	<p>【収支状況について】 収支については、自立支援給付費の入金が2か月遅れになることや利用者の欠席等の影響など原因を把握している。 事業継続に支障が出ないように今後も適切な管理をお願いする。</p>
--	--	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、連絡帳、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	昼食代、各行事参加費等実費に係る徴収を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	衛生管理・感染症対応マニュアル、災害時初動マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	重要事項説明書	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、連絡帳、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	保護者会や連絡帳等を通じた意見、要望等を管理運営に反映している	連絡帳等	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページ、フェイスブックなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ、フェイスブック	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	13人 人員配置計画、実地、出勤簿	13人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	8月実施 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	高齢者 30% 住民雇用 100% 人員配置計画	高齢者 30% 住民雇用 100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善

	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>利用者の日中活動については、毎日の検温、手指消毒等を徹底しながら、職員間で利用者の情報の共有を図り、一人ひとりの状況に合わせた適切な支援に努めている。</p> <p>定期的で開催している保護者会と毎日交換している連絡帳により意見や要望等を把握し、サービスの向上と日中活動の支援に役立て利用者や保護者との信頼関係を築いている。</p> <p>安全性への配慮では、看護師等の専門職を配置していることから、利用者一人ひとりの健康管理や相談などを受け入れる体制が整っている。</p> <p>今年度から希望の家とひばり分室が統合し、それぞれの事業を継続するとともに、利用者同士のふれあいを徐々に増やしながらか交流を深めていった。現在では、午前と午後の活動はそれぞれの事業を継続しながら進め、昼食及び昼休みの時間の概ね3時間を同室にて過ごしている。来年度からは事業を統合し、一つの事業所として活動できるように今年度下半期から準備を進めていく。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>4月から希望の家とひばり分室が統合し、利用者同士の交流を工夫しながら行っている。引き続き、利用者の状況に応じた適切な支援、取組の実施とともに、定期的で開催している保護者会と毎日交換している連絡帳などにより、利用者及び保護者との信頼関係の継続に努めるようお願いする。</p>